

平成30年度 学校教育に関するアンケートのまとめ

アンケートにご協力いただきありがとうございます。集計結果を報告します。

アンケートは、4段階を得点化(Aよく当てはまる4点、Bやや当てはまる3点、Cあまり当てはまらない2点、D当てはまらない1点)し、各項目の平均点をしました。

(※昨年度と比べて上がった項目は△、変わらなかった項目は→、下がった項目は▼)

	項 目	保護者点数	児童点数
1	学校へ行くのを楽しみにしている。	▼3.45	▼3.43
2	学習内容がよく分かっている。	△3.02	▼3.27
3	友達と仲良く遊んでいる。	▼3.52	▼3.67
4	「おはよう」「さようなら」「こんにちは」などのあいさつを誰にでも言うことができる。	△3.17	▼3.21
5	「ありがとう」「ごめんなさい」「だいじょうぶ」などの優しい言葉掛けができています。	△3.29	▼3.47
6	学校は、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。	△3.24	△3.43
7	学校は、お子さんに何か困ったことがあったとき、相談しやすい雰囲気がある。	▼3.21	▼3.54
8	学校は、望ましい生活習慣への呼び掛けや、ルールやきまりを守る指導をしている。	▼3.31	▼3.47
9	「想像を膨らませて書く力」や「大切なことをまとめて書く力」が身に付いている。(今年度の新項目)	2.81	3.21
10	家庭学習に取り組んでいる。(今年度の新項目)	2.94	3.10
11	学校は、学校生活でのお子さんの様子を参観できる機会を適切に設けている。	→3.45	
12	学校は、学校だより・学年だより・学校ホームページなどを通し、学校の情報を十分伝えている。	△3.36	

児童の点数が昨年度より全体的に下がっていますが、4点中3点以上であることから、概ねよい評価が得られたと考えています。

以下に、保護者の方々からいただいたご意見に対する返答も交えながら、学校としての考えを記載します。また、すぐに変えていける点については、改善していきます。

項目1「学校が楽しみ」に関しては、学校生活のほとんどが授業であることから、児童が「学習が楽しい」と感じられることが大切だと考えます。毎日の授業が分かりやすく、楽しいものになるよう、教員の授業力向上を目指していきます。

項目6「いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる」は、児童・保護者ともに昨年度より高い評価結果となりました。児童が安心して学校生活を送ることができたのは、ご家庭の協力が大きな支えとなっています。

項目7「相談しやすい雰囲気」と項目8「ルール」に関しては、A・Bと回答された保護者は昨年度より増えましたが、学校の対応や指導に疑問を感じられ、Dと回答された方もいました。ご相談いただいた折には、「子どものため」を第一に考え、学校と家庭が連携を図って早期解決に努めていきます。また、「稲葉地のよい子の一日」を基に、朝会等の場でも、学校全体としてルールやきまりを守る指導をしていきます。

項目9と10については、今年度からの新項目のため比較はできませんが、児童と保護者の感じ方に差があるようです。「書く力」については、いなっぼタイムや国語科の授業を中心に、引き続き指導をしていきます。また、「家庭学習」は宿題とは違い、児童が自主的に取り組むものです。自分が伸ばしたい力は何かを考えさせ、自ら机に向かうことができるよう、今後も声掛けと支援を継続していきます。